

話題の DLP 方式の 4K ホームシアタープロジェクター OptomaUHD65 に、
抜群のコストパフォーマンスで 3000 ルーメンの高輝度姉妹機 UHD60 が新登場。

株式会社オーエスプラス e (本社：東京、代表：奥村正之) は、4K HDR の世界を身近にというコンセプトで、3000 ルーメンの高輝度を持つ 4K プロジェクターUHD60 を 12 月 1 日 (金) より発売いたします。

UHD60 の 3000 ルーメンの高輝度は、専用のシアタールームを必要とせず、照明を落とし、カーテンを閉めた状態のリビングでも、十分に 4K UHD の世界をお楽しみいただけます。そのためボディーカラーはさわやかなピアノホワイトにしました。使わない時もお部屋の雰囲気邪魔しません。また RGB に加え Y (イエロー) と C (シアン) を加えた 5 セグメントカラーホイールを採用し、イエローとシアンの色を鮮やかに映し出すとともに、高輝度を実現しています。

基本機能は 10 月発売の UHD65 同様に 8.3M ピクセルを持つ UHD 規格の 4K プロジェクターです。

テキサス・インスツルメント社の開発した 4K 用 DLP シングルチップを採用、9000 回/秒の高速スイッチング技術により 8.3M ピクセル (2716×1528×2) を実現し、フル HD (1080p) の実に 4 倍という解像度と、アライメントの正確さで、クリアで深い映像の 4K 映像を生み出します。7.8kg という小型・軽量化も UHD65 と同様です。

UHD60 は ITU※1 の定める 4K UHD 規格に適合し、さらに HDR10 に準拠する HDR (ハイ・ダイナミック・レンジ) 技術※2 も搭載しています。4K の高解像度は、鑑賞者にシャープでクリアな映像を楽しませることができ、HDR 技術がコントラスト比を広げることで、明暗の階調差だけでなく、さらに奥行き感と色合いを増し、スクリーンの中に没入する感覚を味合わせてくれます。

また UHD60 には垂直レンズシフト機構を搭載。HDMI は 2 ポートを持ち MHL 規格にも対応するため、ポピュラーなメディアサービスや、ストリーム TV、ビデオクリップなどもお楽しみいただけます。オプトマ UHD60 は、下記の特約店及びネットショップでお求めいただけます。

※1 ITU：国際電気通信連合

※2 HDR：映像を、人間の瞳が明暗 (コントラスト) を判別する能力に近づけようとする技術

■商品名：オプトマ 4K UHD プロジェクター UHD60

■希望小売価格：オープン (税別市場想定価格 300,000 円)

■発売予定日：2017 年 12 月 1 日 (金)

■オプトマ公式サイト

<https://www.optoma.jp>



■販売

オーエスプラス e 特約店

- ・バドシーン（東京都・埼玉県） <http://budscene.jp>
- ・ロイヤルオーディオ（長野県） <http://www.royal-audio.co.jp>
- ・椿テレビ商会（静岡県） <http://tsubakiaudio.co.jp>
- ・ベイス（愛知県） <http://www.basis-jp.net>
- ・AV Kansai（大阪府・兵庫県） <http://www.avkansai.co.jp>
- ・AC2（岡山県） <http://www.ac2.jp>

■販売 Web ショップ

- いいホームプラス <http://shop.ehome.plus>
- いいホームスタイル.com <https://www.e-homestyle.com>

«UHD60 の主な特長»

- 高輝度 3000 ルーメンでシアタールームのような完全遮光ができなくても 4K HDR が楽しめる。
- 4K UHD 規格 8.3M ピクセルによるリアリティあふれた映像。
- DLP シングルチップでアライメントフリーの正確でシャープな映像。
- HDR10（※）対応の輝度レンジの拡張による HDR コンテンツに対応。
- コントラスト比 1,000,000:1。
- 小型軽量ボディ（外形寸法:W498×D331×H153、製品質量：7.8kg）
- 垂直レンズシフト搭載。
- ステレオサラウンドスピーカー内蔵。

※HDR10:HDR 規格の一種

«HDR と UHD»

- ・HDR はハイ・ダイナミックレンジの略称です。明るさ情報（輝度）を高階調で記録する規格です。
- ・UHD は 4K・8K それぞれの解像度を放送業界の国際電気通信連合（ITU）が定めた規格です。実際に 4K UHD は、フル HD を縦横 2 倍にした 3840×2160 ピクセル(16:9)です。それとは別に映画業界 DCI（デジタルシネマ）が定めた解像度があり、映画の 4K になります。解像度は 4096×2160 ピクセル(17:9or1.90:1) になります。単に 4K と言われた場合には ITU（4K UHD）と DCI 4K は解像度が異なるために注意が必要です。



《UHD60 の主な仕様》

商品名称	4K HDR 対応 DLP プロジェクター
型式	UHD60
JAN コード	4942465021717
本体カラー	ピアノホワイト
投写方式	DLP™ Technology ※1
表示素子	UHD 4K (2716x1528 x 2) 0.66 型 DMD™パネル※1※2
アスペクト比	16 : 9※3
明るさ	3,000 ルーメン
コントラスト比	1,000,000 : 1
投写レンズ	F=2.5~3.26, f=20.91~32.62、1.6 倍
光源	UHE ランプ (240W、ユーザー交換可能)
光源寿命	15,000 時間 (ダイナミックモード)、10,000 時間 (エコモード)、4,000 時間 (ブライトモード)
ランプ型式	SP.78V01GC01
投写距離	0.92m (30 型) ~14.74m (300 型) ※4
レンズシフト	マニュアル式 垂直方向 +15%
キーストン補正	非対応
コンピューター信号	4K UHD (3840 x 2160)、FHD、HD、WSXGA+、SXGA+、WXGA+、WXGA、SXGA、XGA、SVGA、VGA
ビデオ対応信号	Full NTSC、NTSC4.43、PAL、PAL-M、PAL-N、SECAM、SDTV (480i)、EDTV (480p)、HDTV (720p、1080i/p)
入力端子	HDMI (V2.0 HDCP2.2 / MHL 2.1) x1、HDMI (1.4a) x1、VGA IN x1、オーディオ (3.5mm ジャック) x1
出力端子	オーディオ (3.5mm ジャック) x1、USB (1.5A) x1、トリガー (12V) x1、S/PDIF (光デジタルオーディオ出力端子) x1
コントロール端子	RS-232C x1、LAN (RJ-45) x1、USB (タイプ A) x1
3D 方式	非対応
スピーカー	8W (ステレオ)
騒音値	25dB (エコモード)
電源	AC 100V~240V (50/60Hz)
消費電力	317W (ブライトモード)
待機電力	0.5W 以下 (エコモード)
RoHS 指令	適合
VCCI	適合
外形寸法 (レンズ部含まず)	498 (W) x347 (D) x288 (H) mm (突起部含む)、498 (W) x331 (D) x153 (H) mm (突起部含まず)
製品質量	7.8kg
付属品	レンズキャップ、電源コード、リモコン、単 3 電池 x2、取扱説明書 (保証書付)

※1 DLP™、DMD™はテキサスインスツルメンツ社の登録商標です。※2 DMD™/DLP™テクノロジーの中核をなす半導体、デジタル・マイクロミラー・デバイス。半導体上に可動する極小のミラーが、UHD65 (2716x1528) の場合 415 万個以上敷き詰められ、1 秒間に 9000 回というスピードで切り替えられて、ミラーに当たった光を反射して画像を再現します。※3 画面の横と縦の比率です。※4 アスペクト 4K・FHD (16 : 9) 映写時の距離です。投写距離は実際の距離と誤差のある場合があります。(許容誤差±5%)

オプトマ社 Optoma corporation

母体であるコアトロニクスは 1992 年創業。高品質な光学機器メーカーとして、欧米を主に OEM をはじめとした大きな実績を上げ、1999 年には米 TI 社が開発した DLP テクノロジーを採用、世界で初めて重量 5kg を切る DLP プロジェクターを開発。DLP プロジェクターにおいて世界トップクラスのシェアを確立。オプトマはグループの販売を担う会社として 2002 年に設立された。

«お問合せ先»

株式会社オーエスプラス e コンタクトセンター
東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL.0120-212-750 FAX.0120-380-496 E-mail e.info@os-worldwide.com
※接続できない場合には、次の番号をご利用ください。
TEL.03-3629-5211 FAX.03-3629-5214

«広報お問合せ先・ニュース発信者»

株式会社オーエス マーケティングチーム 藤枝 昭
東京都足立区綾瀬 3-25-18
TEL.03-3629-5356 FAX.03-5697-0990 E-mail : a.fujieda@os-worldwide.com

株式会社オーエスプラス e 会社概要

名称：株式会社オーエスプラス e

本社：東京都足立区綾瀬 3-25-18 https://jp.os-worldwide.com/os_plus_e/

創業：2000 年 10 月

資本金：1000 万円

代表者：代表取締役 奥村正之

事業内容：

2000 年 10 月 12 日創業以来、日本市場に「家庭で映画を」と言う、ホームシアター文化を提案・構築。オーエスグループの中でも、最もエンドユーザーに近い企業として、グループ全体のスローガンである「キモチをカタチに」の実現を目指す。映像文化に関する幅広い取り組みを推進し、業績拡大を目指す。

«(株)オーエスプラス e 関連企業»

株式会社オーエス	本社：大阪市西成区	https://jp.os-worldwide.com
株式会社オーエスエム	本社：兵庫県宍粟市	https://jp.os-worldwide.com/osm/
株式会社オーエスビー沖縄	本社：沖縄県中頭郡	https://jp.os-worldwide.com/osbee/
株式会社次世代商品開発研究所	本社：兵庫県宍粟市	https://jp.os-worldwide.com/njmc/
OSI CO., LTD. (Hong Kong)	：香港	https://hk.os-worldwide.com
奥愛斯商貿(北京)有限公司	：中華人民共和国	http://www.os-worldwide.com.cn

«日本総販売代理店»

Optoma(台湾)

／世界トップクラスのDLPプロジェクターメーカー

Vogel's (オランダ)

／フラットディスプレイなどのスタイリッシュハンガーメーカー

SCREENRESEARCH (イタリア)

／THX、ISF 公認のサウンドスクリーンメーカー

AV Stumpfl (オーストリア)

／画像処理技術で世界的に定評あるメーカー